

THE INTERNATIONAL GRAPHIC JOURNAL
国際ジャーナル
JOURNAL

VOL.7 NO.84 / 平成元年6月1日 毎月1回1日発行



釣り客ら9人が死亡・不明
 玄界灘で瀕死し船転覆

松下幸之助氏死去

中教審、5年半ぶり再開

中教審に教育制度改革諮問

シリーズ 産業と文化

長崎県

MOVIE INFORMATION

ART COLLECTION RENOR

特別企画 地域に生きる人と企業

—企業は人なり その人物像を探る!!

ドクター訪問

表紙PHOTO：長崎県、長崎市。駅前通り

6
1989



■株沖縄メイワ

本社 沖縄県那覇市久茂地2丁目15番3号（嘉栄産業ビル10F）
TEL 0988-61-5160代 FAX 0988-61-5276
恩納営業所 TEL 09896-7-8104-8454

対談

代表取締役社長 代表取締役専務 ゲスト

谷本 鈴子・渡真利 浩／渡嘉敷 勝男
（元世界J・フライヤーチャンピオン）

忍耐と努力、そして

誠実

「伊武部希
いわば血と
より、創業
縄で初めて
イワさんか
谷本社長と
どの感慨が
なられた会」

渡嘉敷 早速ですが、社長、専務お2方の今までの歩みといった事から伺わせて頂き、その後で会社の沿革などもお聞きしたいと思います。先ず、御出身の方から伺いたいのですが、社長御自身はどちらの…。

谷本 私は名古屋の出身なんです。

渡嘉敷 ほう…。では、㈱沖縄メイワさんを設立されたいきさつと言いますと…。

渡真利 もともとこの会社は名古屋でつくられたんです。この谷本社長の亡くなられた御主人が以前の会長であり、ここでの創業者でもあるわけなんです。

渡嘉敷 そうすると、名古屋での御創業はいつ頃…。

谷本 昭和47年に、㈱メイワとして発足しました。

渡嘉敷 それで、どういう事からこの沖縄に移転されたのですか。

谷本 それは、最初私共の沖縄観光開発という会社が、ここを買付けたわけなんです。沖縄が日本に復帰した丁度その日ですね。それで、沖縄観光開発の許可を取ってスタートさせたのは良かったのですが、当時、本社は名古屋にあり、こちらには出張所があるだけでしたから、そのうち仕事に支障を来すようになって来たんです。それで昭和55年に本社をこちらに移転させ、社名も沖縄メイワに変更して、私の次男が社

長となって再出発したわけなんです。

渡嘉敷 なるほど…。ところで、今度は専務にも同じ質問をさせて頂きますが、専務御自身はどちらの御出身なのですか。

渡真利 私は地元沖縄の出身です。

渡嘉敷 では、学生時代も勿論こちらで…。

渡真利 ええ、そうです。大学は二部ですが、一応沖縄大学英文科を卒業しました。

谷本 この渡真利専務は年こそまだ若いですが、非常に優秀な人物なんですよ。過去に於ける職歴も全て一流どころですしね。

渡嘉敷 ほう。では、逸材でいらっしゃるわけですね。ところで、この㈱沖縄メイワさんの方には、専務御自身どういう切掛で入られたのですか。

渡真利 それは、以前私が沖縄信販OCグループに勤務していた頃、この㈱沖縄メイワと業務提携を結んだ事があり、その関係でこちらに入ったわけなんです。昨年の6月に㈱沖縄メイワの取締役専務として就任し、現在に至っています。

渡嘉敷 なるほど…。で、お2人共、この㈱沖縄メイワの中で色々な時代を過ごして来られたと思うのですが、今振り返ってみられてどんな感想をお持ちですか。

特に社長の場合、47年の創業以来、荒波を乗り越えて来られたのではないかと思いま

すが…。

谷本 ええ、本当に大変でしたね。今でこそ、リゾートリゾートと騒がれていますが、17年前に会長がこのリゾート開発を計画した頃には、沖縄の人達はこういう別荘や保養地などというものには全く無関心でしたからね。やはり、あの当時はまだ時期早尚だったのかも知れません。実際に注目を浴びるようになったのは、ここ2年の間なんですよ。

渡嘉敷 しかし、現在のこの結果を見ますと、やはり17年前の前会長の先見の明によるものが大きいと言えるでしょうね。ところで、専務御自身今までを振り返ってみられていかがですか。

渡真利 私は、以前金融関係に勤めていた頃から、㈱沖縄メイワの金銭面を担当していて、担保物件などにも目を触れた事があるんですが、もうその必要もないくらい堂々としていましたね。それに、今社長が申しましたように、このリゾートブームが始まったのは2位前からなんですが、でもその価値というものに関しては、既に3年前には倍になっていたんです。

渡嘉敷 ほう…。

渡真利 それで、(㈱沖縄メイワが今日あるのは、一重に創業者である会長のお蔭であって、その偉業を讃える為に去る1月19日に会長の銅像を設立したんです。

谷本 ほう、なるほどね…。それで、社長御自身、この17年間の中で一番御苦労されたというような、何か思い出に残っているエピソードでもありましたら、聞かせて頂けますか。

谷本 やはり、あのオイルショックの時ですね。丁度、沖縄海洋博の頃で、今でこそ高級別荘地になっていますが、当時の伊武部希望ヶ丘と言えば、一面のパインアップル畑だったんです。そこを熊谷組さんの施工で造成してもらっている最中に、オイルショックに見舞われたんです。

渡真利 この伊武部希望ヶ丘というのは、10万3000坪もあるんです。今、沖縄ではちょっとした名所になっていますけどね。

谷本 それで、私共の場合建設の際に鉛管

て言うんですか、そういうすごいものが下に埋め込んであるんです。ですから、17年

経った今でもビクとはやはり、当時無理投資をしたお蔭なんですが、やはり、このものなんでしょう。

谷本 その当時、建設費は

これを見てのならこ

じで、殆ど抱き合

よ。オイルショック

買わないもなく、し

したね。それに、も

ているだけでも、手

本当にこの3年間!

どうやしくて情け

借金も一つの財産

お力添えをして頂く

専務がもの凄く頑張

渡嘉敷 ほう…。

地で、しかも最初

たわけですから、付

された部分がおあ

谷本 そうです。多

を抱えてそこら中

て、現地の人達は

に言葉もなかなか

渡嘉敷 やはり、主

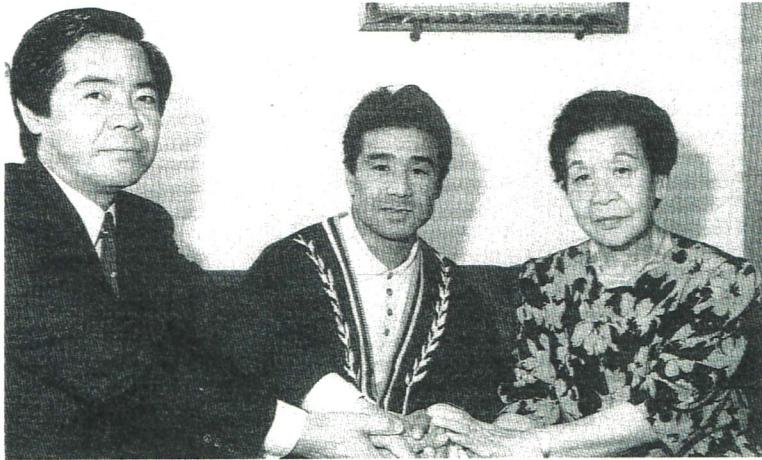
要だったのでは…。

谷本 それは…、

先ず、本土の人な

話をするものでし

れば相手も笑いを送



ビル10F)

ゲスト
敷 勝男
(ライスチャンピオン)

して

“伊武部希望ヶ丘”これは株沖縄メイワさんにとって、いわば血と汗と涙の勲章である。亡き会長の先見の明により、創業とほぼ時を同じくしてこの大事業に着手。沖縄で初めての水道施設と浄化槽設備を配した、株沖縄メイワさんが誇る高級別荘地である。ここに立たれる度に谷本社長と渡真利専務の胸中には、筆舌に尽くし難いほどの感慨が湧き起こることだろう。そして、今は銅像となられた会長も共に…。



伊武部希望ヶ丘 全景

誠実。苦難と栄光の歴史

変でしたね。今でこそ騒がれていますが、ゾート開発を計画することはこういう別荘や保は全く無関心でした。當時はまだ時期早尚ん。実際に注目を浴び、ここ2年の間なん

この結果を見ます会長の先見の明によるでしょうね。どこで振り返ってみら

勤務関係に勤めていた金銭面を担当しても目を触れた事がある必要もないくらい。それに、今社長がリゾートチームがからなんですが、でに関しては、既に3なんです。

眞美が今日あるある会長のお蔭である為に去る1月19日なんです。

どね…。それで、社の中で一番御苦労さか思い出に残っていましたら、聞かせて

イルショックの時で博の頃で、今でこそますが、当時の伊武一面のパイナップルを熊谷組さんの施工する最中に、オイルシです。

希望ヶ丘というのは、す。今、沖縄ではちていますけどね。場合建設の際に鉛管いうすごいものが下す。ですから、17年

経った今でもビクともしないんです。これはやはり、当時無理をしながらもかなりの投資をしたお蔭なんですね。

渡嘉敷 やはり、これも当時の先見性によるものなんでしょうね。

谷本 その当時、建築材料を買う時でも、



これを買うのならこの鉛管も買えという感じで、殆ど抱き合せで買わされたんですよ。オイルショックの真っ只中で、買うも買わないもなく、しっかり足元を見られましたね。それに、税金の方もただじっとしているだけでも、秒刻みでかかる来るし、本当にこの3年間というは、涙が出るほどくやしくて情けなかったですよ。ですが、借金も一つの財産ですし、皆さんにも色々お力添えをして頂いて、それに、特にこの専務がもの凄く頑張ってくれたんです。

渡嘉敷 ほう…。でも、本当に慣れない土地で、しかも最初から大事業に取り組まれたわけですから、仕事以外でも色々御苦労された部分がおありでしょう。

谷本 そうです。第一、女である私が仕事を抱えてそこら中を飛び回っているのを見て、現地の人達は驚いていましたね。それに言葉もなかなか通じなかつたんです。

渡嘉敷 やはり、地域性に溶け込む事が必要だったのでは…。

谷本 それは…、ちょっと無理でしたね。先ず、本土の人なら初対面の時にこやかに話ををするものでしょう。こちらが笑い掛ければ相手も笑いを返す。ところが、沖縄の

人達は却ってそれを警戒するんです。そういうやり方を好まないんですね。ですから、そういう部分でお互いの気持ちがしつくり行かず、これには本当に困りました。渡嘉敷 では、この沖縄に溶け込まれるまで、相当な期間が掛かったでしょう。

谷本 私は、いまだ片足が入っているのかどうかも、わからないです。(笑)でも、ここ10年間に本土の人達も変わってきましたね。今度は逆に、沖縄の人達が片足を出さなくてはいけなくなる。(笑)私共の若い人達にも、よくそういう事を話しているのですが、いつでしたか、或る財界の方が、いくら観光ブームだと言つても人材の教育が第一だと言われたんですね。これはいい言葉だと思いますね。

渡嘉敷 企業は人なり、とよく言われてはいますが…。

谷本 ええ。それともう一つ、この沖縄の場合には、接客と言うのか、サービス精神が少し違っていて、お客様に対する対応が本土の人達から見れば、少しちぐはぐな面があるんですね。私共はもう慣れていますけど、でも、ずっとそういうやり方を続けていると、落ちて来るお金も落ちて来なくなると思うんです。やはり、そういう教育はきちんとやる必要がありますね。ですから、この間もタクシーの運転手さんにおばさんと呼ばれた時、思わず、お客様と呼びなさいと意見してしまったんです。(笑)

渡嘉敷 なるほどね。(笑)今、こちらの沖縄メイワさんでは、何名位の方が働いておられるのですか。

渡嘉敷 私共は少ないんですよ。今のところ14名程で、役員を入れて17名です。

渡嘉敷 こちらでは、ホテルメイワさんも手掛けておられるのですね。このホテルの設備の優秀な事は、既に私も聞いておりますが、こちらには何名位の従業員の方がおられるのですか。

渡嘉敷 今は8名位ですね。70名収容出来る程度の小さなペニションですから。

渡嘉敷 また、今までとは違った分野の開拓をされたわけですね。

渡嘉敷 そうですね。でも、ここには名古屋のホテルで15年間マネージャー経験を積

んだ、沖縄支配人がおりますから、その点は安心して任せています。

谷本 この沖縄支配人は、私の娘婿なんですね。

渡嘉敷 ほう。それで、そういう従業員の方達に朝礼やミーティングの際、どういつたお話をよくされるのですか。

渡嘉敷 やはり、お客様を大事にすることをいつも言っています。という事は、我々は会社から給料をもらうのではなく、お客様から頂いているわけですからね。そうすれば、今自分は誰に尽くすべきか、よくわかると思います。

渡嘉敷 なるほどね。それで、今まで長年お仕事をやって来られた中で、このお仕事をされて本当に良かったと思われるような事がありますか。

谷本 そうですね。私共の会長という人は自分が損をしてでも一つの事を貫く、絶対に嘘を言わないという人でしたから、この会社も金銭的に何度もビンチに立たされた事があるんですが、最終的には、人の為会社の為に血を吐くような思いで使ったお金が、充分役立ってくれたという事ですね。それに対して回りの人達がとても感謝をして下さる、それが一番嬉しいです。

渡嘉敷 続けてお聞きしますが、そういう苦難の時代を支えてくれた信念をお聞かせ下さい。社長からお一言ずつ…。

谷本 やはり、忍耐と努力ですね。この一言に尽きます。

渡嘉敷 私は、それに加えて、誠実という事ですね。

渡嘉敷 それでは、最後にお話の締めとして、今後の抱負をお聞かせ願えますか。

渡嘉敷 これは、社長も私も同じなんですが、この10万3000坪もある伊武部希望ヶ丘は、既に487名の方に分譲完売しているんですね。私達も沖縄では初めての水道施設と浄化槽を新設設置し、この地域の価値を高めているんです。ですから、これからもより以上に沖縄県最高の、唯一の観光リゾート地にして、また買って頂いた方達からもここを買って本当に良かったと喜ばれるような地域にしたいと考えています。

谷本 この地区は、恩納村にとっても100億近い税金の収入源になっているんです。

渡嘉敷 なるほどね。本当にその意味でも地域の方々に大きく貢献をして頂きたいと思います。ありがとうございました。